

つき組の環境

つき組

新年度が始まり、あっという間に一か月が経ちました。
少しずつ新しい環境に慣れ、子どもたちも笑顔が増えたように感じられます。
そして、部屋の中を探索しおもちゃに手伸びるようになりました。
今回は、その中の人気の教具をご紹介します。

目で見えたものを持ち(みどりのボール)→目的の場所で手を離す動作と、そのボールを目で追う動作を子どもたちは繰り返し行います。最後の段はボールが転がる様子が見えなくなり、その後穴から出てきます。



一瞬ボールが消えて、再び現れる玩具
目に見えなくなった物が内側や裏側にあると認識できる
ものです。

どちらの玩具も、目と手を使うもので子どもたちは繰り返し取り組んでいます。
「一度見えなくなったボールがまた出てくる」という経験の積み重ねは、子どもたちの心に確かな安心感を育てます。それは園生活でも同じで、「離れていても、大好きなお家の方は必ず迎えに来てくれる」という信頼に繋がっていきます。
そんな風に一歩ずつ、心も体も成長していく姿を、これからもご家庭と共に温かく見守っていきたいと思います♪